

## 二つのこと

まぐまぐ殿堂入り・日刊メールマガジン  
「今日のフォーカスチェンジ」第2922号  
(2011年11月1日発行)より

「よく毎日つづけられますね」

8年も連続でメルマガを発行しているという、いつもそんなふうに訊かれます。でも、実は、ひとつにはこんな理由があるのです。

そのころ、私はすでに、別のメルマガを創刊していて、あらたなメルマガを発行する予定はまったくなかったのです。ただ、書くことが好きで、どうせ書くならテーマを決めたほうがいいと、はじめたのが、同じタイトルのブログでした。

数か月、つづけるうちに、少しずつ読者さんがつきました。そのうちの何人かが、「これ、おもしろいから、メルマガにしたらいいいよ」と、すすめてくれました。それではじめた…というのが、そもそものきっかけです。

つまり、はじめたときには、すでに、半年近い「ストック」があったのです。その後

も、断続的に書いていますから、おそらく数年は、「ストック」を消費しながら、発行していたと思います。

そのうち、毎日発行することに慣れてきます。毎日、いつ、どの程度の時間を使うか。旅に出るときには、早めに予約配信するなど、ノウハウも身につきます。「ストック」がなくなったころには、完全に日刊ベースのくせがついていました。

いまは、あたらしい原稿を毎朝書いていますが、完全に習慣化されているので、ひとつもがんばる必要がありません。結果的に見れば、ラッキーとしかいいようがありません。

でも、それだけでなく、もっとおおきかったのが、読者さんの応援です。もしも、このメルマガに、何の反応もなかったら、とてもここまでつづけることはできなかったと思います。

基本的には、自分のためと思って書いていますが、毎日の「イチオシ」クリックや、ときには熱く、ときには深い思いをこめて送ってくださる感想メールが、どれだけはげみになるかしれません。

今日のメッセージは、メルマガだけの話ではないと思っています。「ストック」は、言い換えれば「準備」です。こつこつと、自分のなかでたくわえてきたものが、かたちになっていくのです。

それがあらかじめ予定していたものもあれば、ただ好きでつづけてきたこともあるかもしれません。どちらにせよ、それが、下地になってくれるのです。やってきたことに、むだなことはないのです。

そして、もうひとつは、「仲間」の存在。一緒によろこんでくれたり、一緒に考えてくれたり、一緒に応援してくれたり…。

ひとりだけでなしとげることのできることなんて、ほとんどありません。実行するのは自分だとしても、さまざまなかたちで、ささえてくれるひとがいて、ものごとは成り立っているのです。

どうぞ、今日は、この二つのことに、意識を向けてみてください。あなたが、これまでたくわえてきたものは何ですか？ たとえ、それがちいさなものだとしても、積み重ねていくうちに、やがておおきなち

からに変わっていきます。

そして、そんなあなたと、よろこびをともにしてくれるひとたちはいますか？ もしもないとしたら、それはまだ、まわりのひとたちが、あなたの魅力に気づいていないためかもしれません。

どうぞ、勇気をもって発信してみてください。そこから、少しずつ仲間の輪はひろがっていきます。

9年目を踏み出した日刊メールマガジン「今日のフォーカスチェンジ」。数を重ねることだけを目的とはしていませんが、いましばらくは、あなたとともに、歩みつづけてみようと思います。応援していただけたら、うれしいです。私も、ここから、あなたを応援しつづけます。ともに、歩いていきましょう♪

●日刊メールマガジン「今日のフォーカスチェンジ」(かめおかゆみこ編集・発行)は、2003年11月1日創刊。2011年10月、2900号達成。3秒で読める携帯版もあり。無料講読は「かめわざ快心塾」から♪

<http://kamewaza.com/>